

坂戸市議会 議会報告会

報 告 書

【入西・大家地区】

令和元年 11 月 9 日（土） 城山公民館

【三芳野・勝呂地区】

令和元年 11 月 16 日（土） 勝呂公民館

【坂戸地区】

令和元年 11 月 16 日（土） 千代田公民館
令和元年 11 月 16 日（土） 文化施設オルモ

坂戸市議会 議会報告会【城山公民館】

1. 開 会 (司会：石井 寛 議員)

2. 議員の紹介
(出席7名) 石井 寛 議員、古内 秀宣 議員、武井 誠 議員、
飯田 恵 議員、猪俣 直行 議員、森田 文明 議員、
平瀬 敬久 議員

3. 9月定例会の報告 (23分) 古内 秀宣 議員

4. 質疑応答 (7分)

5. 休 憩 (17分)
(休憩中に質問・意見票を回収)

6. 意見交換 (58分)

7. 閉 会 飯田 恵 議員

議会報告会 実施記録

○実施日時 令和元年11月9日(土)
午後2時～3時56分

○会場 城山公民館 学習室

○参加者数 14人(男性8人、女性6人)

○主な質問・回答(議会報告)

☆生活困窮者自立支援事業について

- ・質問 年金だけでは暮らしていけず、働けない75歳以上の高齢者の医療費を無料に、という意見書を国に出してほしい。
- ・回答 (議会による事業評価について説明し) ご意見として承る。

○意見交換会

☆民生委員・児童委員について

- ・質問 なるうという人を見つけるのが大変である。報償費も安すぎる。
- ・回答 国が世帯数に応じて決めた基準があるが、欠員も生じている。地域住民の方が安心して相談できる信頼されている方を選出することが望ましい。候補者を選出することの難しさは承知している。前任者がフォローする、話を聴き関係する行政機関につなぐという仕事の内容を明確にする、などの対応が必要である。報償費については、国において基準額が示されていて市が単独で上乗せしている。

☆坂戸市の財政状況について

- ・質問 坂戸市は貧しいのか、財政は順調なのか。
- ・回答 昨年度の決算については、認定され、破綻することはなかった。これからの急速な人口構成の変化、施設の老朽化を考えると、楽観視できない。

☆(台風第19号関連)避難所の設置場所について

- ・質問 避難所の選定は適切だったか。避難所に入りきれない人がいた。
- ・回答 地震の避難所と水害の避難所は違うが、十分に周知されていなかった。様々な声が届いている。12月議会一般質問の初日は、台風被害と今後の対策について、代表による質問形式で議会全体として、執行部に集中して質問する。

☆子どもの貧困について

- ・質問 坂戸市の状況はどうか。私たちにできることはないか。
- ・回答 6～7人に1人、特にひとり親家庭の50%の子どもが貧困という全国の状況と大きく変わらない状況である。予算をとって、対策の前提としての調査を行っている。子ども食堂等の取組に対する補助制度もある。学習支援事業も取り組まれている。送迎などを含めた支援を申し出ることが考えられる。

☆（台風第19号関連）排水ポンプ車について

- ・質問 どのように使われたか。
- ・回答 前日の10月11日に飯盛川、葛川に配備した。12日午後3時から、燃料が切れるまで稼働させた。故障を修理し、今後も活用していく。

☆（台風第19号関連）緊急時の放送等について

- ・質問 地域への放送がよく聴こえない。消防車が回ってくれたのは有効だった。
- ・回答 緊急な対応が求められている。スピーカー等の耐久年数もあるので、デジタル化も含め今年度は4億円余りの予算で、更新をしていくことになっている。

☆生活困窮者自立支援事業について

- ・質問 特に高齢の生活困窮者の医療費無料化などの対策を。
- ・回答 この事業の中心は就労支援だが、窓口利用者のうち60代以上が約40%、70代以上でも約25%である。年金だけでは暮らしていけないという実態が浮き彫りにされている。坂戸市だけの対策では限界がある。

☆手話言語条例について

- ・質問 制定の経緯は。どういうことが求められているのか。
- ・回答 議員全員が加わり、関係者からの説明を受け、視察をし、条例案を練り、全会一致で条例化した。手話を言語の一つとして認め、市、事業者、市民それぞれの役割を明らかにした。手話の普及促進と手話を使いやすい環境整備が目的である。

☆政治と宗教について

- ・質問 休憩中に流されていたDVDについて、宗教の一つである神社の行事のDVDをこういう場で流すのは問題ではないか。
- ・回答 市の後援する坂戸市無形民俗文化財保存団体協議会に加入する団体の演舞ということで問題ないと考え放映した。「高麗川に生きる」というDVDの一部で、伝統芸能として紹介されている。ご意見として承る。

○アンケート調査結果について

- ・資料1のとおり

議会報告会（入西・大家地区）のアンケート調査結果について

令和元年11月9日に城山公民館学習室で開催された議会報告会において、参加者に対して行ったアンケート調査の集計結果については、下記のとおりです。

記

1 参加者数 14人（うちアンケート回答者数9人、回答率は64.3%）

2 アンケート調査集計結果

●議会報告会の内容に関して

①議会報告会を開催したことの評価

(ア) 評価する	(イ) どちらかといえ ば評価する	(ウ) どちらかといえ ば評価しない	(エ) 評価しない	未回答
8	1	0	0	0

②報告会の内容について

(ア) 分かりやすかった	(イ) どちらかといえ ば分かりやすかった	(ウ) どちらかといえ ば分かりにくかった	(エ) 分かりにくかった	未回答
3	4	1	0	1

③説明時間について

(ア) 長かった	(イ) ちょうど良かった	(ウ) 短かった	未回答
0	7	1	1

④意見交換会の実施について

(ア) 良かった	(イ) どちらともいえない	(ウ) 良くなかった	未回答
6	1	1	1

●市議会の情報（議会報告会を含む）を何によって得ていますか ※複数回答あり

(ア) 市広報紙	(イ) 議会だより	(ウ) 市ホームページ	(エ) その他	未回答
2	6	1	2	1

●議会を傍聴したことがありますか

(ア) よく傍聴する	(イ) 傍聴したことがある	(ウ) 傍聴したことがない	未回答
1	5	3	0

●性別 男（7人） 女（2人） 未回答（0人）

●年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	未回答
—	—	—	—	1	1	7	—	—

坂戸市議会 議会報告会【勝呂公民館】

1. 開 会 (司会：柴田 文子 議員)
2. あいさつ 小川 直志 議員
3. 議員の紹介
(出席4名) 新井 文雄 議員、小川 直志 議員、大澤 初男 議員、
柴田 文子 議員
4. 9月定例会の報告(10分) 新井 文雄 議員
5. 質疑応答(10分)
6. 休 憩(16分)
(休憩中に質問・意見票を回収)
7. 意見交換(44分)
8. 閉 会 大澤 初男 議員

議会報告会 実施記録

○実施日時 令和元年11月16日(土)
午後5時～6時27分

○会場 勝呂公民館 視聴覚室

○参加者数 13人(男性13人)

○主な質問・回答(議会報告)

- ・質問 市議会だより第154号P3の決算書について、「繰越金」「繰入金」を除くと実質赤字ではないか。
- ・回答 実質収支は9億6千万円となり前年度より減少したが、財政調整基金への積立額が取崩し額を大幅に上回ったことで、実質単年度収支は2億4千万円の黒字となった。

- ・質問 市議会だより第154号P3の「森林環境譲与税」について、鶴ヶ島市は700万円と聞いているが坂戸市にはいくら譲与されるのか。
- ・回答 まだはっきりした数字はわからないが、譲与額が満額となった際の本市への配分額は、現在の私有林人工林面積、林業就業者、人口の数値に基づき試算すると、1,314万2千円となる。

○意見交換会

☆大谷川排水機場のポンプの能力について

- ・質問 増設の予定があるとのことだが、能力は。
- ・回答 現在の排水能力は、2基10.5トンである。あと2基ポンプがつく予定である。4基の排水能力は21トンとなる。

☆台風第19号の今後の対策について

- ・質問 水害について坂戸市は県、国に対してどのような対応をしているのか。
- ・回答 堤防は仮復旧をしている。検証と復興はまだこれからである。県、国に対して緊急要望を行った。
- ・質問 大谷川ポンプ場でポンプを稼働したまま職員が避難したと新聞にあったが、事実はどうなのか。
- ・回答 事実である。退去させて遠隔操作を行った。議会でも12月議会で代表による質問を行う。今後、国、県が検証を行うと思う。

☆越生斎場について

- ・ 質問 ①建設計画と進捗状況は。
②支払総額と資金計画、調達先等は。
- ・ 回答 ①平成30年12月22日に開場式を行い、その翌日から坂戸市民も利用している。広域静苑組合議会に本市から4人出ている。
②資金計画は終了している。坂戸市の広域静苑組合加入に伴う費用負担見込額は平成26年度から令和元年度までで総額約25億円である。調査によると内訳として坂戸市の支払見込額約12億9千万円（平成26年～令和元年）、後年度負担となる坂戸市分の広域静苑組合起債額12億950万円である。

☆坂戸市の空き家対策について

- ・ 質問 空き家の具体的対処法は、どうなっているか。
- ・ 回答 坂戸市では、県内でもいち早く空き家に対する管理条例を制定し、特定空家に指定することにより、各種命令の発布やそれに従わない者の氏名などを公表し対応している。また、強制執行を行った事例もある。併せて、空き家バンクの制度を作るなど空き家の有効活用を図っている。

☆信号機の設置について

- ・ 質問 石井地内の道路と谷治川通線のT字道に信号機をつけてほしい。
- ・ 回答 信号機の所管が警察(県公安委員会)で、市内には年間で1から2基程度しかつかず順番待ちの状況にある。今後もしっかりと要請していきたい。

☆道路維持管理事業について

- ・ 質問 ①道路拡幅の要望等は、どの程度処理されているのか。
②通学路に関する要望の実現割合はどうか。
- ・ 回答 ①数字上でのお答えはできないが、まだ昭和の時代の拡幅要望も一部残っている。必要に応じ各地域の再要望(促進要望)をしていきたい。
②他の拡幅事業と比べると通学路は優先されている。特に、歩道等の拡幅以外の交通安全施設の設置などは、すぐに対処はされている。

☆市役所市民ホールの広告について

- ・ 質問 市役所市民ホールの広告について、市外の区別はないのか。費用はいくらか。
- ・ 回答 設置者の市内外は問わない。設置掲載料は、10万円程度である。(調査の結果12万円/年であった。)

○アンケート調査結果について

- ・ 資料2のとおり

【資料2】

議会報告会（三芳野・勝呂地区）のアンケート調査結果について

令和元年11月16日に勝呂公民館視聴覚室で開催された議会報告会において、参加者に対して行ったアンケート調査の集計結果については、下記のとおりです。

記

1 参加者数 13人（うちアンケート回答者数10人、回答率は76.9%）

2 アンケート調査集計結果

●議会報告会の内容に関して

①議会報告会を開催したことの評価

(ア) 評価する	(イ) どちらかといえ ば評価する	(ウ) どちらかといえ ば評価しない	(エ) 評価しない	未回答
7	3	0	0	0

②報告会の内容について

(ア) 分かりやすかった	(イ) どちらかといえ ば分かりやすかった	(ウ) どちらかといえ ば分かりにくかった	(エ) 分かりにくかった	未回答
3	4	1	0	2

③説明時間について

(ア) 長かった	(イ) ちょうど良かった	(ウ) 短かった	未回答
0	8	2	0

④意見交換会の実施について

(ア) 良かった	(イ) どちらともいえない	(ウ) 良くなかった	未回答
7	3	0	0

●市議会の情報（議会報告会を含む）を何によって得ていますか ※複数回答あり

(ア) 市広報紙	(イ) 議会だより	(ウ) 市ホームページ	(エ) その他	未回答
4	8	1	0	0

●議会を傍聴したことがありますか

(ア) よく傍聴する	(イ) 傍聴したことがある	(ウ) 傍聴したことがない	未回答
0	4	5	1

●性別 男（10人） 女（0人） 未回答（0人）

●年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	未回答
—	—	—	—	2	3	4	1	—

坂戸市議会 議会報告会【千代田公民館】

1. 開 会 (司会：内田 達浩 議員)
2. あいさつ 小澤 弘 議員
3. 議員の紹介
(出席3名) 小澤 弘 議員、内田 達浩 議員、野沢 聖子 議員
4. 9月定例会の報告(25分) 野沢 聖子 議員
5. 質疑応答(18分)
6. 休 憩(13分)
(休憩中に質問・意見票を回収)
7. 意見交換(59分)
8. 閉 会 内田 達浩 議員

議会報告会 実施記録

○実施日時 令和元年11月16日(土)
午後5時～7時04分

○会場 千代田公民館 集会室

○参加者数 7人(男性4人、女性3人)

○主な質問・回答(議会報告)

- ・質問 歴史民俗資料館に対する本市の考えは。
- ・回答 議会の事業評価の対象にして種々検討した結果、全国初の貴重な出土品等を収蔵し管理運営する環境としては適していないと判断し、「終期設定し終了する」と判断した。

- ・質問 市の負債である、臨時財政対策債とは。
- ・回答 一般財源の不足に対処するための地方債で、その元利相当額は後年度国から交付金として支払われる予定の負債である。

(意見) 清水町内にU字溝の未整備箇所がある。道路維持管理事業の拡充を要望してほしい。

○意見交換会

☆北坂戸中学校売却後の基金について

- ・質問 現在の状況はどのようになっているか。
- ・回答 市内小・中学校のエアコン、給食施設、トイレ、コンピューター、図書館等の整備や学童保育施設等の整備に充当し、現在は3億8千500万円の残高となっている。

☆政治倫理委審査会について

- ・質問 ①新聞を見て知ったがその後どうなったか。
②審査会で対象になっている議員の行動に、問題があったとは思わないが。
- ・回答 ①順調に進んでいたが、台風第19号の被害対応により一時中断した。議会開会后開催される見通しである。
②現在審査会で、問題行動があったかどうかについて審査中である。

☆市長の3選について

- ・質問 出馬の予定は。
- ・回答 本人の問題のため回答は控える。

☆災害時の障害者支援について

- ・質問 台風第19号の被害対応で問題となった、川越市の障害者福祉施設の入所者への対応を、本市でも対応すべきでは。
- ・回答 現在本市でできる対応をしているが、障害者の方々の意向を踏まえ様々な配慮や対応が必要になるため、場所の提供だけでは解決に至らない。障害者の方々の避難の在り方は、今後検討課題である。

☆お悔やみコーナーの設置について

- （意見） 亡くなった人に係る事務手続きを「お悔やみコーナー」として、一つの窓口で、全てできるようにしてほしい。

☆歳入歳出決算について

- ・質問 黒字部分はどうなるのか。
- ・回答 基金に積み立てられる。

☆本市の台風第19号の被害について

- ・質問 被害状況と補助（支援）対策は。
- ・回答 救出人数219人（うち216人は救助艇による）。床上浸水240件等である。基金等を活用し補正予算を組んでいる。また、災害見舞金を2万円から10万円に改正し、予備費から支出し専決処分を行った。

☆電柱の地中化について

- ・質問 市の方向性は。
- ・回答 坂戸駅北口のサンロードで、県の事業として現在整備が進んでいる。台風第15号の際に暴風が問題となったが、水害の問題も懸念される。具体的な計画は、現在のところはない。

☆水害発生時の実態について

- ・質問 警報の解除後に「水害が発生」となった理由は。
- ・回答 雨が上がり警報が解除となったが、その後越辺川の決壊により浸水被害が出た。国の情報がどのようになっていたのかを含め、市議会として今議会で明らかにしていく予定である。

○アンケート調査結果について

- ・資料3のとおり

【資料3】

議会報告会（坂戸地区：千代田公民館会場）のアンケート調査結果について

令和元年11月16日に千代田公民館集会室で開催された議会報告会において、参加者に対して行ったアンケート調査の集計結果については、下記のとおりです。

記

1 参加者数 7人（うちアンケート回答者数7人、回答率は100%）

2 アンケート調査集計結果

●議会報告会の内容に関して

①議会報告会を開催したことの評価

(ア) 評価する	(イ) どちらかといえ ば評価する	(ウ) どちらかといえ ば評価しない	(エ) 評価しない	未回答
5	2	0	0	0

②報告会の内容について

(ア) 分かりやすかった	(イ) どちらかといえ ば分かりやすかった	(ウ) どちらかといえ ば分かりにくかった	(エ) 分かりにくかった	未回答
3	4	0	0	0

③説明時間について

(ア) 長かった	(イ) ちょうど良かった	(ウ) 短かった	未回答
1	6	0	0

④意見交換会の実施について

(ア) 良かった	(イ) どちらともいえない	(ウ) 良くなかった	未回答
6	1	0	0

●市議会の情報（議会報告会を含む）を何によって得ていますか ※複数回答あり

(ア) 市広報紙	(イ) 議会だより	(ウ) 市ホームページ	(エ) その他	未回答
6	5	0	0	0

●議会を傍聴したことがありますか

(ア) よく傍聴する	(イ) 傍聴したことがある	(ウ) 傍聴したことがない	未回答
0	5	2	0

●性別 男（4人） 女（2人） 未回答（1人）

●年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	未回答
—	—	—	—	—	1	5	1	—

坂戸市議会 議会報告会【文化施設オルモ】

1. 開 会 (司会：加藤 則夫 議員)

2. 議員の紹介
(出席4名) 加藤 則夫 議員、藤野 登 議員、鈴木 友之 議員、
田中 栄 議員

3. 9月定例会の報告(7分) 鈴木 友之 議員

4. 質疑応答(6分)

5. 休 憩(9分)
(休憩中に質問・意見票を回収)

6. 意見交換(9分)

7. 閉 会 藤野 登 議員

議会報告会 実施記録

○実施日時 令和元年11月16日(土)
午後6時～7時59分

○会場 文化施設オルモ 情報研修室

○参加者数 17人(男性13人、女性4人)

○主な質問・回答(議会報告)

- ・質問 議員提出議案の手話言語条例とはどういうものか。
- ・回答 私たちは言葉で会話するが、ろう者の方は手話で会話する。手話を言語と認めてもらい、一般の方にも普及してほしいということも含まれている。
- ・質問 議案第17号平成30年度坂戸市一般会計歳入歳出決算認定について共産党だけ反対しているが理由は。
- ・回答 予算の段階で、福祉関係のタクシー乗車券や燃料代の補助などが削られた経緯があり、それらを元に戻して補助すべきなど個々のものに対して決算の段階で認められないということで反対している。

○意見交換会

☆台風第19号関連について

- ・質問 被害総額は。
- ・回答 まだ総額は出ていない。12月議会において、今回だけ特例として台風に関しては会派で代表による質問をする。その中で出てくると考える。
- ・質問 水害の避難所が千代田小で遠すぎて避難できない。北坂戸小学校跡地を整備して避難所にしてほしい。
- ・回答 北坂戸小学校跡地は、ハザードマップでは水没地域なので適さない。今後市バスを使った避難誘導なども必要と考える。
- ・質問 防災行政無線のデジタル化は、いつまでに完成か。
- ・回答 2か年計画で整備しており、来年度の予定で試験運用などして再来年実施予定である。
- ・質問 携帯電話やパソコンを持たない人へのデジタル化のメリットは。
- ・回答 区長の持っている無線ラジオにも情報が入りやすくなると考えられるので、自主防災組織で連絡を取れることが望まれる。
- ・質問 災害時のホームページで台風第19号関連をまとめていたが、逆に情報がとりにくかった。
- ・回答 容量の問題があるが、承る。

- ・質問 水害時避難所として桜小学校が使われたとの情報があったが。
- ・回答 使われていない。
- ・質問 北坂戸小学校跡地が避難所として使用されたが、今後も利用できるのか。桜小・中学校を垂直避難所として利用させてもらいたいが。
- ・回答 地震と混同しての公民館への避難者が多かった時を想定し、緊急対応として開設したが、今後は、避難場所に設定は不適格である。マイタイムラインの周知などで対応し、友人知人宅など公設避難所以外も自助として備えてもらい、避難場所への移動は、交通手段の確保、駐車場の確保など提言していく。
- ・質問 避難時のペットの対応について、市として今後どう考えるのか。
- ・回答 ペットの同行・同伴については、対応がまちまちであった。ペットは家族同様の認識もあるので、市に働きかけていく。
- ・質問 飯盛川のポンプ増設を何度も働きかけてきた。知事にも要望書を持参したが、今後の見通しは。
- ・回答 国、県への要望は直接市長から渡してあるが、台風第19号の被害により治水全体の見直しが行われているため、不明である。
- (意見) 先見的な対応が必要なので、マイタイムラインの作成が必要である。せっかく配布されたマイタイムラインも書き方の周知がなされなかったのが勿体なかった。ホームページに動画などでマイタイムラインの作り方を至急掲載すべきである。自主防災組織でセミナー等取り組む必要がある。
- (意見) 彩の国動物愛護推進員は、災害時の支援も活動に含まれているが、市の方針が決まらないと動けないので、早急に運営方針を決めてほしい。
- (意見) 新住民からの問合せに対応した。防災管理役員で話し合い、水位が水囊より下だったのを確認し対応した。避難時の注意事項等、自主防災会と連携し周知が必要である。

☆空き家対策について

- ・質問 台風による被害もあったので、近隣に被害を及ぼさないようきちんと指導してもらいたい。
- ・回答 承る。

☆浅羽野中学校東側の法面工事について

- ・質問 12月から工事に入るが、側溝など残土の始末は。
- ・回答 市が行う予定である。

☆パートナーシップの公的認証について

- ・質問 坂戸市においては、具体的な導入は決まっているか。
- ・回答 平成30年9月議会で請願は採択されている。

☆青少年教育について

- ・質問 放課後子どもげんき教室や児童センターなどの小学生向けの施設やイベントはあるが、中高生が集まって気軽に立ち寄れる場所がないので、b-lab 等の中高生の居場所づくりの仕組みが欲しい。
- ・回答 提言していく。

☆子どもについて

- ・質問 近隣で、虐待ではないかと危惧される事案があったので市に相談した。民生委員のほかにはどこに相談すればよいのか。
- ・回答 近くの児童相談所につながる「189 (いちはやく)」に電話してほしい。
- ・質問 24時間対応してもらえるのか。
- ・回答 ホームページで後日回答する。
(未回答分の回答：365日24時間体制である。)
- ・質問 子どもの貧困対策として小学校4年生以上への学習支援はあると聞いたが、低学年にも広げてほしい。子ども食堂などあるのか。貧困家庭の数や家庭の情報を民生委員はつかんでいるのか。
- ・回答 民生委員はつながることが仕事なので、市につなぎ、市と児童相談所と連携している。子ども食堂はあるが、送迎の義務の問題点は認識している。民生委員は、情報把握に努めている。低学年への学習支援は、要望として承る。
- ・質問 泉町にある民間の学童預かり施設について市の管理はなされているのか。
- ・回答 ホームページで後日回答する。
(未回答分の回答：ご質問の施設については、障害者の放課後デイ施設であり、市ではなく県の管理下となっている。)

☆大字浅羽野731付近における堤防構築について

- ・質問 堤防未設置場所の進捗状況は。
- ・回答 民地が関係しているようだが、国、県に市から要望している。

☆健康増進の取組について

(意見) 「はっするクラブ」の運動、栄養、口腔の講座はとても良かった。もっと回数を増やして、定着するまで年4回などフォローしてほしい。歯科医師の講話も良かったが、もっと口腔ケアの大事さを周知してほしい。

☆議員の情報公開について

- ・質問 議員にはタブレットが貸与されているが、メールアドレスは公開されたか。
- ・回答 全員公開されている。

○アンケート調査結果について

- ・資料4のとおり

【資料4】

議会報告会（坂戸地区：文化施設オルモ会場）のアンケート調査結果について

令和元年11月16日に文化施設オルモ情報研修室で開催された議会報告会において、参加者に対して行ったアンケート調査の集計結果については、下記のとおりです。

記

1 参加者数 17人（うちアンケート回答者数13人、回答率は76.5%）

2 アンケート調査集計結果

●議会報告会の内容に関して

①議会報告会を開催したことの評価

(ア) 評価する	(イ) どちらかといえ ば評価する	(ウ) どちらかといえ ば評価しない	(エ) 評価しない	未回答
12	0	0	0	1

②報告会の内容について

(ア) 分かりやすかった	(イ) どちらかといえ ば分かりやすかった	(ウ) どちらかといえ ば分かりにくかった	(エ) 分かりにくかった	未回答
6	6	0	0	1

③説明時間について

(ア) 長かった	(イ) ちょうど良かった	(ウ) 短かった	未回答
0	10	2	1

④意見交換会の実施について

(ア) 良かった	(イ) どちらともいえない	(ウ) 良くなかった	未回答
12	0	0	1

●市議会の情報（議会報告会を含む）を何によって得ていますか ※複数回答あり

(ア) 市広報紙	(イ) 議会だより	(ウ) 市ホームページ	(エ) その他	未回答
9	5	1	2	0

●議会を傍聴したことがありますか

(ア) よく傍聴する	(イ) 傍聴したことがある	(ウ) 傍聴したことがない	未回答
2	5	6	0

●性別 男（10人） 女（3人） 未回答（0人）

●年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	未回答
—	—	—	—	2	4	5	2	—